

北野元峰 きたの げんぱう 僧侶。天保十二年十一月一日越前國大野郡小山村生れ、昭和八年十月十九日歿（二四一―一九三三）。本名大寅、幼名十吉。號不二庵。嘉永二年出家、安政四年東京芝青松寺住職兼表い入門。爾後行脚の途より講師の歴參千餘年。明治六年青松寺に後住。十二年大講義、教導取締兼教會講長に任じた。四十四年朝鮮布教總監、大正九年大本山永平寺貫主、昭和八年曹洞宗管長。

追悼集、遺頌（附載した、細川道製著）永平元峰禪師傳歴（昭和九年四月八日永平寺出張所）がある。

